

資料2. 技術協力実施計画及び評価表

次に示すアンケート用紙を作成し、評価調査団の派遣前に長期専門家に各部門ごとの評価を依頼した。結果の総括は次のとおりであった。

資料2. 日本人専門家による評価資料（技術協力実施計画及び評価）

評価の基準について

別紙の評価表の記入に当たっては、プロジェクト終了時までに達成すべき各科の最終目標を箇条書きにし、それぞれの目標の達成状況を以下の5段階の評価基準により記入した。

5－非常に良い。

カウンターパートに対する技術移転は100%完了し、カウンターパートは専門家の手助け無く、修得した知識技術を応用して、自主的に業務の準備、実施、評価を行うことができ、後進の指導にあたることができる。

4－良い。

カウンターパートに対する技術移転は70～90%終了し、カウンターパートは修得した知識技術の基本に従って、自主的に業務の準備、実施、評価を行うことができる。知識技術の応用、後進の指導に関しても、プロジェクト終了時までは概ね問題のないレベルに達しうる。

3－普通。

カウンターパートに対する技術移転は50～60%終了し、カウンターパートは部分的に専門家の助けを借りつつ、業務の準備、実施、評価を行うことができる。自主的な業務の展開、知識技術の応用、後進の指導に関しては、引き続き専門家の指導が必要である。

2－不十分。

カウンターパートに対する技術移転は30～40%程度であり、専門家がかなりの程度カウンターパートの業務の準備、実施、評価を援助しており、カウンターパートの自立は十分とは言えず、引き続き専門家の全般的な指導が必要である。

1-悪い。

カウンターパートに対する技術移転はほとんど進んでおらず、専門家がカウンターパートの業務を肩代りしている状態であり、カウンターパートが自主的に業務を運営できるようになるまでには、今後もかなり長期に亘る専門家の指導が必要である。

1. 小児循環器内科

- 1) 心臓カテーテル室の医師の知識、診断、治療手技は改善された。
- 2) 検査結果に基づいて外科との症例検討を行い、手術適応、方針を決定することがいまだ不十分である。
- 3) 機材管理が不十分。
- 4) 教育指導、他科との連携が不十分。
- 5) 医師の個人主義的傾向により、チームによる協力がなされない。
- 6) 子供の人権尊重の意識が低い。

2. 小児心臓外科

- 1) 手術手技、教育指導は飛躍的に向上した。
- 2) 必要な検査の選択、術式の決定技術も向上した。
- 3) 体外循環のスタッフが自分のスタイルに固執し、改善がなされない。
- 4) 術前・術後の検査が不十分である。
- 5) 術後症例のカンファレンスがいまだ開催されない。
- 6) 内科の地位が外科より高いため、小児科の外科知識の向上の妨げとなっている。

3. 小児看護

(1) ICU看護

- 1) 術後患者の受入れ準備、受入れ、術後管理の一連の流れは概ね修得できた。
- 2) 専門分野における知識の向上がいまだスタッフ間で差がある。
- 3) 個別看護の展開が不十分である。
- 4) 清潔・不潔の区別が不徹底である。
- 5) 機材・物品の事前点検が不十分である。
- 6) 物品を倉庫にしまいこみ、有効利用できていない。
- 7) 機器操作方法、手技が不徹底である。

(2) 手術室看護

- 1) 手術室の運営（物品管理、スタッフ管理、機材管理）は婦長の能力により著しく向上した。
- 2) 看護サービス（患者管理、清潔概念、教育指導）は婦長とほかのスタッフとのレベルの差が大きく、低迷している。
- 3) スタッフ看護婦の教育レベルが低い。

- 4) 看護記録，感染予防などの基本的サービスが不十分である。
- 5) 人事異動が多く，教育が不徹底となりがちである。

4. 臨床検査

- 1) 検査技師とエンジニアが個別に独立した組織で存在するため，機器の細かい保守管理の責任者がおらず，維持管理に支障を来している。
- 2) 病院内の物品購入システムの影響を受けて，物品が不足した状態が長期にわたって存在している。
- 3) 検査データの管理が不十分である。
- 4) 管理手法を含めた技師教育が必要である。
- 5) 現場に即した機器の選定が必要である。

5. ICU ケア

(1) 小児 ICU・4F ICU

- 1) スタッフは充実しているが，運営が不十分である。

(2) 小児 ICU・5F ICU

- 1) 医薬品，物品管理が不十分。
- 2) 他のスタッフへの教育指導が必要。
- 3) 術後管理がいまだ不十分。
- 4) 術後病態評価に誤りが生じている。
- 5) 清潔操作が不十分である。
- 6) 機材管理がいまだ不十分。
- 7) 他科との連携がもっと必要である。

(3) 麻酔科

- 1) 常勤の麻酔医がいないため，技術移転が円滑に行われない。常勤医が不可欠。
- 2) 麻酔医の間に問題意識が欠如しているため，改善の必要性が認識されていない。
- 3) 術前，術中，術後を通じた周術期麻酔管理技術が必要。
- 4) 麻酔記録の作成保存が必要。
- 5) 機材管理が不十分。
- 6) 教育指導が必要。
- 7) 他科との連携が必要。
- 8) 清潔保持，清潔処置技術の向上が依然必要である。

6. 医療機器保守管理

(1) 医療機材保守管理

- 1) 医療機器の90%が日本製であるため、代理店がカイロになく、修理用パーツ、スペアパーツの入手が困難である。
- 2) 老朽化している機材については、カイロに代理店があるヨーロッパ製の医療機器への更新を図る必要がある。
- 3) 運営能力、予防点検の実施、保守契約の締結、修理技術については改善が見られた。
- 4) 整備シートによる整備状況の把握、代理店の確保についてはいまだ不十分である。

(2) 施設管理

- 1) 10年間協力がなされず、1992年10月より開始した。
- 2) 日本の無償で供与された設備機器の多くが日本製であり、カイロには代理店がなく、保守パーツの入手が困難である。
- 3) 10年を経過し、施設が老朽化しており、保守活動が困難である。
- 4) 外部業者と早急に保守契約を締結する必要がある。
- 5) 電気、空調、ボイラー、調理場・洗濯場、排水管の保守管理が不十分である。
- 6) 2, 3, 4 F病棟, 2 F外来, 4 F手術室, 1 F中央材料室の施設管理が著しく不十分である。

7. 医療記録, 統計, 在庫管理のコンピューター管理システム

(1) 医療記録, 統計, 在庫管理のコンピューター管理システム

- 1) 93年に病歴管理室が拡充され、統計管理用ユニットが新設された。
- 2) コンピューター化の基礎的な手順が堅固でない。
- 3) 長期専門家の派遣が望まれる。

(2) 病院管理

- 1) 院長の個人的資質により、病院管理が不十分である。病院運営、人事管理、施設管理、物品管理、品質管理などについて、院長の補佐役が必要である。
- 2) 総婦長の管理、指導能力が劣っている。院長が有能な看護婦を退職させたため看護婦教育が後退している。

	手術室看護		5 4 3 2 1 5 4 3 2 1 (別紙の評価 基準を参照し、 目標ごとに5段 階評価の該当項 目に○印を付 す。)		専門家 ・長期 ・短期 研修員 人 人 人	
ICU看護 (黒澤ま 子)	部門全体の目標達成度 ①看護技術の向上 ②専門分野における知識の向上 ③個別看護の展開 ④教育指導 ⑤医薬品・物品管理 ⑥機材管理	5 4 ③ 2 1 5 4 3 ② 1 5 4 3 ② 1 5 4 3 ② 1 5 4 ③ 2 1 5 4 ③ 2 1 5 4 3 ② 1 (別紙の評価 基準を参照し、 目標ごとに5段 階評価の該当項 目に○印を付 す。)	術後患者の受入れ準備、受入れ・術後管理の一連の流れは概ね修得出来ているが、機材・物品の事前点検不十分で当日使用不可となる事が多い。また粉尖に対するパニッシュを恐れ倉庫にしまい込み物品の有効利用が出来ていない。それらにより患者治療上支障をきたすことがある。個々の看護技術上①清潔・不潔の区別が曖昧、②機器操作方法・手技の不徹底③個別看護の展開が不十分等がありスタッフ間で差があり、効果的な看護サービスが提供不十分である。 人事の移動により、たちぎれとなっていた院内教育・部署内教育は、看護ワークショップにて再開の方向へ動いているものの、プログラム作成・実施等自立出来ていない。 5F ICUに関してはソフト面でのサポートが必要であり、教育指導に関しては、再開したばかりであり、自主的に動ける様になるまでサポートが必要と思われる。	術後患者の受入れ準備、受入れ・術後管理の一連の流れは概ね修得出来ているが、機材・物品の事前点検不十分で当日使用不可となる事が多い。また粉尖に対するパニッシュを恐れ倉庫にしまい込み物品の有効利用が出来ていない。それらにより患者治療上支障をきたすことがある。個々の看護技術上①清潔・不潔の区別が曖昧、②機器操作方法・手技の不徹底③個別看護の展開が不十分等がありスタッフ間で差があり、効果的な看護サービスが提供不十分である。 人事の移動により、たちぎれとなっていた院内教育・部署内教育は、看護ワークショップにて再開の方向へ動いているものの、プログラム作成・実施等自立出来ていない。 5F ICUに関してはソフト面でのサポートが必要であり、教育指導に関しては、再開したばかりであり、自主的に動ける様になるまでサポートが必要と思われる。	専門家 ・長期 ・短期 研修員 3人 8人 3人	Miss Hoda Mohmed
手術室看護 横山直司	部門全体の目標達成度 I. 術後管理の向上 ①患者管理 ②清潔概念 ③教育指導 II. 手術室の運営 ①機材管理 ②物品管理 ③スタッフ管理	5 4 ③ 2 1 5 4 3 ② 1 5 4 3 ② 1 5 4 3 ② 1 5 ④ 3 2 1 ⑤ 4 3 2 1 ⑤ 4 3 2 1 (別紙の評価 基準を参照し、 目標ごとに5段 階評価の該当項 目に○印を付 す。)	左記に示すように、看護サービスの低迷が目立つ。この点についてカウンターパートは、問題意識を持ち積極性も見られる。しかし、カウンターパートとスタッフ間の教育レベルのギャップは大きく、なかなか結果が現れない状況である。 エジプト国内における全体的な看護教育のレベルは低く、その為看護サービスへの意識は非常に薄い。その結果、手術室における看護記録、水分・体温管理、事故・感染予防等々、基本的看護サービスには十分には実施されていない。そして、医療全体的にも患者中心の体制はおろか、誰の為の医療なのかさえも不明瞭な状況である。 しかし、技協を通じて極一部（カウンターパートを含む）の人々に少しづつではあるが、それらの意識付け及び実践が行われている事も事実である。 とかく人員変動が多い臨床現場では、上記問題の解決には不十分な教育と時間が必要であると感ずる。	左記に示すように、看護サービスの低迷が目立つ。この点についてカウンターパートは、問題意識を持ち積極性も見られる。しかし、カウンターパートとスタッフ間の教育レベルのギャップは大きく、なかなか結果が現れない状況である。 エジプト国内における全体的な看護教育のレベルは低く、その為看護サービスへの意識は非常に薄い。その結果、手術室における看護記録、水分・体温管理、事故・感染予防等々、基本的看護サービスには十分には実施されていない。そして、医療全体的にも患者中心の体制はおろか、誰の為の医療なのかさえも不明瞭な状況である。 しかし、技協を通じて極一部（カウンターパートを含む）の人々に少しづつではあるが、それらの意識付け及び実践が行われている事も事実である。 とかく人員変動が多い臨床現場では、上記問題の解決には不十分な教育と時間が必要であると感ずる。	専門家 ・長期 ・短期 研修員 3人 4人 2人	Karima Khamis Mirai Mhvmed
ICU看護	部門全体の目標達成度	5 4 ③ 2 1 5 4 3 2 1 (別紙の評価 基準を参照し、 目標ごとに5段 階評価の該当項 目に○印を付 す。)			専門家 ・長期 ・短期 研修員 人 人 人	

検査	臨床検査科	①検査技術の向上(検査機器操作) 1) 2) 3) ②検査データの管理 ③医薬品・物品管理 ④機材管理 ⑤教育指導 ⑥他科との連携	5 4 3 ② 1	臨床検査部門に関しては、プロジェクト全体の中でも特に長期的展望が設定されているわけでもなく、単に無償供与機材が運用されることのみを指しているものである。作業の進行上、ついでに検査部全体の管理運営状況を評価することが追加依頼された程度である。そのため、フェーズII期間内に派遣された短期専門家は延べ4名、いずれも臨床化学自動分析装置(島津CL-7000)を正常に運転するためのものである。 ①その目的とされた自動分析装置の機器操作は、短期専門家によってカウンタパーパートに引き継がれたものの、機器メンテナンスまで含めた機器管理となるととも満足はゆく結果はもたらされていない。 ④エジプトにおける機器運営の重大な問題点は機器を運営する検査技師と機器保守管理を行うエンジニアが個別に独立した組織で存在している点である。これはすべてでの機器において、機器を操作する検査技師と機器を修理するエンジニアに二分されているために細かい保守管理が欠落していることである。この問題を解決するためにはローカルエージェントに定期点検の契約をするなどして、各メーカーの機器スペシャリストと連絡をとりつつ、最低限の管理を維持してゆくことを現状の対応とし、⑤将来的に検査技師、エンジニアに対し教育を行ってゆくことが必要となる。②検査データの管理は週に1度だけ、管理血清を用いて大学病院と比較しながら行われているが、これは毎日行うべきである。 ③医薬品・物品の管理は複雑な院内の物品購入システムの影響も受けて、必要な物品が不足したままの状態が長期に渡って存在する。これは一部のセクションに限ったことではなく、病院全体の管理運営から考え通さなければならぬと思われる。 検査部門全体の目標達成度は低く、導入された機器が満足に運用されない点に如実に現れている。短期専門家が調整管理している期間内のみ機器の正常な運転が可能であり、現場の技師だけによる機器の管理は、現時点では彼らの能力を超えたものと考えざるを得ない。 この点を反省すべき点として (1)検査部門全体の運営管理 (2)現場に則した機器の選定 (3)その機器を確実に管理してゆける技師教育 (4)適切な検体の取り扱い (5)検査データの管理 (6)パイオハザード などを中心に検査部門全体が抱える問題を多角的見地から総合的に解決してゆかない限り、円滑かつ正常な運営は望めないであろう。	専門家(延べ) ・長期 1人 ・短期 4人 研修員 1人
部門全体の目標達成度		5 4 3 2 ①			

資料 3. カウンタパート調査表

EVALUATION SHEET
This sheet should be submitted to the Evaluation Team by the Egyptian responsible persons of each department of the Cairo University Pediatric Hospital as a basic document for a joint evaluation report that the team would make with the Egyptian side. Please check the following items and give us your comment on the Cairo University New Pediatric Hospital Project.

Date: November 1993

Your department ()
Your profession Doctor Paramedical Others

Name of counterpart	Age	Training Period	Training Place	Post before training	Present Post	Comments on the training	Date when he/she left CUPH	Date when he/she returned
Ms. Anwar Mohamed Dessouky		Sep. 26, 1988- Dec. 21, 1988	Showa Univ. Hospital, etc.	Staff Nurse, Operation Theatre, CUPH	Leave of absence	Canceled because of illness	Sep. 27, 1988	Jan. 1, 1989
Ms. Karima Khamis Hassan	29	Sep. 26, 1988- Jul. 05, 1989	Showa Univ. Hospital, etc.	Head Nurse, OR, CUPH	Head Nurse, OR, CUPH	Satisfactory	Sep. 27, 1988	Jul. 06, 1989
Dr. Fadia Mahmoud Ay		Jan. 24, 1989- Apr. 23, 1989	Showa Univ. Hospital, etc.	Prof. Cardiology, Cairo University	Prof. Cardiology, Cairo University	Beneficial	Jan. 24, 1989	Apr. 02, 1989
Dr. Mohamed Abou El Ezz		Jan. 24, 1989- Jul. 05, 1989	Showa Univ. Hospital, etc.	Lecturer, Card. Surgery, Cairo Univ.	Ass. Prof. Card. Surg, Cairo University	Beneficial	Feb. 02, 1989	Jul. 12, 1989
Dr. Tarek Helmy		Jan. 31, 1989- Jul. 05, 1989	Showa Univ. Hospital, etc.	Toracic Surgery, Cairo University	Lecturer, Cardiac Surg, Cairo Univ.	Beneficial	Feb. 02, 1989	Jul. 19, 1989
Dr. Moneir Attia Aly		Feb. 20, 1989- Jul. 05, 1989	Showa Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatric Anesthesiology, Cairo University	Lecturer, Pediatric Anesthesiology, Cairo University	Satisfactory	Feb. 02, 1989	Jul. 12, 1989
Ms. Omneya Ibrahim Hann		Mar. 28, 1989- July 5, 1989	St. Luke Int'l Hospital, etc.	Medical Engineer, CUPH	Leave of absence	Satisfactory	Mar. 28, 1989	Jul. 05, 1989
Ms. Hoda Mohamed Mohamed		Sep. 28, 1989- Jul. 26, 1990	Int'l Nursing Foundation of Japan, etc.	Head Nurse, OR, CUPH	Head Nurse, ICU, CUPH	Satisfactory	Sep. 26, 1989	Jul. 28, 1990
Dr. Mohamed Ahmed Hafez Ramadan		Jan. 22, 1990- May 03, 1990	Showa Univ. Hospital	Asst. Lecturer, Neuro-Surgery, CUPH	Lecturer, Neuro-Surg	Beneficial	Jan. 23, 1990	May. 02, 1990
Dr. Nabil Ali Abd El Ghany		Jan. 30, 1990- Sep. 28, 1990	Showa Univ. Hospital, etc.	Professor, Pediatrics, Cairo Univ	Professor, Pediatrics, Cairo, Un.	Beneficial	Jan. 30, 1990	Aug. 07, 1990
Ms. Nahed Aly El-Sayec		Feb. 06, 1990- Oct. 26, 1990	Showa Univ. Hospital, etc.	Staff Nurse, ICU, CUPH	Staff Nurse, ICU, CUPH	Beneficial	Feb. 06, 1990	Oct. 29, 1990
Ms. Afaf Hosny Ismail Ahmed		Feb. 06, 1990- Oct. 26, 1990	Showa Univ. Hospital, etc.	Head Nurse, ICU, CUPH	Head Nurse, ICU, CUPH	Beneficial	Feb. 06, 1990	Oct. 29, 1990
Dr. Sherif Mamoud Abdel Alim		Mar. 27, 1990- Sep. 29, 1990	Showa Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatric ICU, CUPH	Lecturer, Pediatric ICU	Beneficial	Mar. 26, 1990	Sep. 03, 1990

Dr. Mohamed Hesham Sayed Ahmed	Mar. 27, 1990- Sep. 29, 1990	Shova Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatric ICU, CUPH	Lecturer Pediatric ICU, CUPH	Beneficial	Mar. 26, 1990 Sep. 29, 1990
-----------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	---------------------------------	------------	-------------------------------

Date: November 1993

EVALUATION SHEET

This sheet should be submitted to the Evaluation Team by the Egyptian responsible persons of each department of the Cairo University Pediatric Hospital as a basic document for a joint evaluation report that the Team would make with the Egyptian side. Please check the following items and give us your comment on the Cairo University New Pediatric Hospital Project.

Your department ()
Your profession ()
Doctor (Professional division:)
 Nurse Paramedical Others

Name of counterpart	Age	Training Period	Training Place	Post before training	Present Post	Comments on the training	Date when he/she left CUPH	Date when he/she return
Ms. Etemad Tonsi Al-Sayed		Mar. 27, 1990- Dec. 09, 1990	Tokyo Women's Medical College Heart Institute of Japan, etc.	Supervisor, ICU, CUPH	Leave of absence	Satisfactory	Mar. 27, 1990	Dec. 09, 1990
Mr. Mohamed Sa'ed Mohamed		May 07, 1990- Apr. 03, 1991	Medisun, etc.	Medical Engineer, CUPH	Medical Engineer, CUPH	Satisfactory	May. 31, 1990	Apr. 03, 1991
Dr. Mohamed Amr Abou El Sabour		Oct. 27, 1990- Apr. 29, 1991	Showa Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatrics, CUPH	Ass. Lecturer	Beneficial	Oct. 27, 1990	May 05, 1991
Dr. Ahmed Mohamed El Sawy Zanaty		Oct. 27, 1990- Apr. 29, 1991	Showa Univ. Hospital, etc.	Full Time Doctor, Pediatrics, CUPH	Full Time Doctor,	Beneficial	Oct. 27, 1990	Apr. 29, 1991
Dr. Mohamed Gamal Ahmed Shouman		Nov. 28, 1990- Apr. 29, 1991	Showa Univ. Hospital, etc.	Full Time Doctor, Pediatrics, CUPH	Full Time Doctor Pediatrics, CUPH	Beneficial	Oct. 27, 1990	Apr. 29, 1991
Ms. Hervat Abdel Hamed Mohamed		Nov. 28, 1990- Sep. 02, 1991	Showa Univ. Hospital, etc.	Staff Nurse, ICU, CUPH	Staff Nurse, ICU, CUPH	Beneficial	Nov. 27, 1990	Sep. 04, 1991
Ms. Eman Mohamed Abdo Khalil		Nov. 28, 1990- Sep. 02, 1991	Showa Univ. Hospital, etc.	Staff Nurse, ICU, CUPH	Staff Nurse, ICU, CUPH	Beneficial	Nov. 27, 1990	Sep. 04, 1991
Dr. Ayman Salah Abou Ismail		Aug. 26, 1991- Mar. 03, 1992	Showa Univ. Hospital, etc.	Registrar, Cardiac ICU, CUPH	Registrar, Cardiac ICU, CUPH	Beneficial	Aug. 26, 1991	Mar. 08, 1992
Dr. Tarek Mohamed El Kholy		Aug. 26, 1991- Mar. 03, 1992	Tokyo Metro. Ped. Hospital in Niyose, etc.	Registrar, Card. Cath., CUPH	Registrar, Card. Cath., CUPH	Beneficial	Aug. 26, 1991	Mar. 08, 1992
Mr. Mohamed Shoukr Nada		Jan. 21, 1992- Apr. 25, 1992	Nikken Sekkei Co. etc.	Architectural Engineer, CUPH	Architectural Engineer, CUPH	Beneficial	Jan. 21, 1992	Apr. 25, 1992
Ms. Miral Ibrahim Abou-El Ayoun	27	Mar. 09, 1992- Dec. 02, 1992	Showa Univ. Hospital, etc.	Head Nurse, Operation Theatre, CUPH	Head Nurse, Operation Theatre	Beneficial	Mar. 27, 1992	Dec. 07, 1992
Ms. Randa Abd El Khaliq	27	Mar. 09, 1992- Dec. 02, 1992	Showa Univ. Hospital, etc.	Head Nurse, ICU (5F), CUPH	Head Nurse, ICU 5F, CUPH	Beneficial	Mar. 27, 1992	Dec. 10, 1992
Mr. Adel Mohamed Sayed		Nov. 25, 1991- May. 23, 1992	Showa Univ. Hospital, etc.	Technician, Card. Cath., CUPH	Technician, Card. Cath., CUPH	Satisfactory	Nov. 25, 1991	May 23, 1992

Dr. Azza Mohamed El Amin Orabi	Nov.21,1991- Feb.20,1992	Sapporo City Institute of Public Health	Lecturer, Pediatrics, CSPM	Lecturer, Pediatrics, CSPM	Beneficial	Nov.21,1991 Feb.22,1992
--------------------------------	-----------------------------	---	-------------------------------	-------------------------------	------------	-------------------------

EVALUATION SHEET

Date: November 1993

This sheet should be submitted to the Evaluation Team by the Egyptian responsible persons of each department of the Cairo University Pediatric Hospital as a basic document for a joint evaluation report that the Team would make with the Egyptian side. Please check the following items and give us your comment on the Cairo University New Pediatric Hospital Project.

Your department ()
Your profession Doctor Paramedical Others

Name of counterpart	Age	Training Period	Training Place	Post before training	Present Post	Comments on the training	Date when he/she left CUPH	Date when he/she returned
Dr. Samir Ibrahim el Shewikhy	32	Sep. 20, 1992 - Mar. 17, 1993	Showa Univ. Hospital, etc.	Full-time Doctor, CCU	Full Time Doctor, CCU	Beneficial	Sep. 20, 1992	Mar. 17, 1993
Dr. Tarek Mohamed Kotb	31	Sep. 20, 1992 - Mar. 17, 1993	Showa Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer CUPH	Ass. Lecturer, CUPH	Beneficial	Sep. 20, 1992	Mar. 17, 1993
Dr. Ahmed Usama Tawfik Kaddah	29	Sep. 20, 1992 - Mar. 17, 1993	Showa Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer CUPH	Ass. Lecturer, CUPH	Beneficial	Sep. 20, 1992	Mar. 17, 1993
Ns. Hoda Hasan Ahmed Mohamed	26	Mar. 26, 1993 - Dec. 08, 1993	Showa Univ. Hospital, etc.	Head Nurse, ICU	Head Nurse, ICU	Still in Japan	Mar. 27, 1993	
Ns. Fatma Mohamed Abdel-Hal	24	Mar. 26, 1993 - Dec. 08, 1993	Showa Univ. Hospital, etc.	Staff Nurse, ICU	Staff Nurse, ICU	Still in Japan	Mar. 27, 1993	
Ns. Amel Abdel Woneim Mohamed	30	Sep. 08, 1992 - Mar. 17, 1993	Medisun, etc.	Biomedical Engineer	Biomedical Engineer	Beneficial	Sep. 08, 1992	Mar. 17, 1993
Mr. Mahmoud Abdel Way Mohamed	32	Sep. 10, 1992 - Feb. 26, 1993	OIC, etc.	Social Worker Audio-Visual Section	Audiovisual Techn.	Satisfactory	Sep. 08, 1992	Mar. 03, 1993
Dr. Omar Mohamed Medien	27	Aug. 06, 1993 - Dec. 03, 1993	National Card. Vascular Center	Senior Registrar, ICC, CUPH	Senior Registrar,	Beneficial	Aug. 04, 1992	Dec. 03, 1992
Dr. Sherif Fathy El-Sayed	30	Nov. 30, 1993 - May. 25, 1994	Juntendo Univ. Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Full Time Dr. in Pediatric Endoscopy, General Pediatrics and NICU	Ass. Lecturer, Cairo University.			
Dr. Mohamed Haitham Hosni El Shafie	28	Nov. 30, 1993 - May. 25, 1994	St. Mary's Hospital, etc.	Full-time Doctor, Pediatrics and NICU	Full time Doctor NICU, CUPH			
Dr. Dalia Bayoumi el-Sebaie	30	Nov. 18, 1993 - Feb. 16, 1994	St. Mary's Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatrics	Ass. Lecturer, Pediatrics			
Dr. Hanan Mohamed Fathy	31	Nov. 30, 1993 - May. 25, 1994	St. Mary's Hospital, etc.	Asst. Lecturer, Pediatrics	Ass. Lecturer, Pediatrics			

資料4. 派遣専門家リスト (第II期) (平成6年1月現在)

小児循環器

1. 加藤 卓 92.04.08~94.06.30 (long term)

小児心臓外科

2. 村上 厚文 90.02.16~91.08.15 (long term)

3. 数馬 博 91.04.21~91.05.01 (short term)

4. 数馬 博 91.08.05~92.08.04 (long term)

5. 高垣 有作 92.08.19~94.02.09 (long term)

〈小児心臓外科ワークショップ〉

1990年度

6. 石澤 瞭 90.09.01~90.10.21 (心臓カテーテル)

7. 本橋 貞子 90.09.01~90.10.21 (小児看護)

8. 中澤 靖夫 90.09.01~90.10.29 (放射線)

9. 岩崎 勉 90.09.01~90.10.29 (機材調整)

1991年度

10. 常本 實 92.01.26~92.02.09 (小児心臓外科)

11. 小池 一行 92.01.26~92.02.09 (心臓カテーテル)

12. 越後 茂之 92.01.26~92.02.09 (心臓カテーテル)

13. 加藤 卓 92.01.26~92.02.09 (小児循環器)

14. 松本 好雄 92.01.26~92.02.09 (臨床工学)

1992年度

15. 村上 厚文 93.02.04~93.02.14 (小児心臓外科)

16. 伊藤 健二 93.02.04~93.02.14 (小児心臓外科)

17. 長田 信洋 93.02.04~93.02.14 (小児心臓外科)

1993年度

18. 内藤 泰顕 93.11.11~93.11.20 (小児心臓外科)

19. 藤原 慶一 93.11.11~93.11.20 (小児心臓外科)

20. 数馬 博 93.11.11~93.11.20 (小児心臓外科)

21. 安田 美華 93.11.11~93.11.20 (小児看護)

小児科

〈感染症ワークショップ〉

1992年度

22. 高倉 巖 92.12.06~92.12.16 (感染症)

23. 衛藤 隆	92.12.06~92.12.15	(感染症)
24. 板橋家頭夫	92.12.06~92.12.15	(感染症)
小児外科		
25. 岡松 孝男	91.10.21~91.10.30	(short term)
呼吸器		
26. 浜野 三吾	91.01.12~91.01.20	(short term)
〈小児外科ワークショップ〉		
1989年度		
27. 岡松 孝男	90.02.16~90.03.02	(小児外科)
28. 五味 明	90.02.16~90.03.02	(小児外科)
29. 島田 千里	90.02.16~90.03.02	(麻酔科)
30. 伊藤 久美	90.02.16~90.03.02	(小児看護)
31. 田島 貴子	90.02.16~90.03.02	(小児看護)
1990年度		
32. 岡松 孝男	90.12.12~90.12.24	(小児外科)
33. 五味 明	90.12.12~90.12.24	(小児外科)
34. 佐々木房子	90.12.12~90.12.24	(小児看護)
35. 安田 美華	90.12.12~90.12.24	(小児看護)
1991年度		
36. 岡松 孝男	92.02.10~92.03.07	(小児外科)
37. 五味 明	92.02.24~92.03.07	(小児外科)
38. 窪田 昭男	92.02.24~92.03.07	(小児外科)
39. 西 寿治	92.02.24~92.03.07	(小児外科)
1992年度		
40. 岡松 孝男	93.01.08~93.01.20	(小児外科)
41. 菅野壮太郎	93.01.08~93.01.20	(小児外科)
42. 竹村 博	93.01.08~93.01.20	(小児外科)
43. 国友 桂一	93.01.08~93.01.20	(小児外科)
1993年度		
44. 岡松 孝男	93.12.11~93.12.24	(小児外科)
45. 飯島 忠	93.12.11~93.12.24	(小児外科)
46. 北谷 秀樹	93.12.11~93.12.24	(小児外科)
小児看護		

47. 石野 徳子	89.10.02~89.12.30	(short term)
48. 工藤 政枝	89.10.02~89.11.01	(short term)
49. 根反 小春	90.07.07~91.07.06	(long term)
50. 柴田 浩子	90.07.07~91.07.06	(long term)
51. 佐々木房子	91.06.25~92.06.24	(long term)
52. 安田 美華	91.06.25~92.06.24	(long term)
53. 河本 禮子	92.02.24~92.03.07	(short term)
54. 黒澤まり子	92.05.25~94.06.30	(long term)
55. 横山 直司	92.05.25~94.06.30	(long term)
56. 立山 恭子	92.09.01~92.09.29	(short term)
〈小児看護ワークショップ〉		
1989年度		
57. 立山 恭子	90.02.26~90.03.16	(小児看護)
58. 石野 徳子	90.02.26~90.03.09	(小児看護)
1992年度		
59. 立山 恭子	93.01.12~93.02.04	(小児看護)
60. 徳永すま子	93.01.19~93.01.28	(小児看護)
61. 木村しづ江	93.01.19~93.01.28	(小児看護)
臨床検査		
62. 矢沢 直行	91.01.14~91.03.02	(short term)
63. 矢沢 直行	92.08.06~92.09.06	(short term)
64. 矢沢 直行	93.10.02~93.11.09	(short term)
シネアングォ		
65. 松本 健	90.06.11~90.09.18	(short term)
66. 加藤 京一	93.06.04~93.07.02	(Short term)
小児ICU		
67. 金川 修造	89.08.18~91.08.17	(long term)
68. 竹村 博	93.06.27~94.06.30	(long term)
麻酔科		
69. 柳下 芳寛	90.01.12~90.02.03	(short term)
70. 伊藤 隆	90.03.30~91.03.29	(long term)
71. 竹下 次郎	93.05.10~94.06.30	(long term)
視聴覚教育		

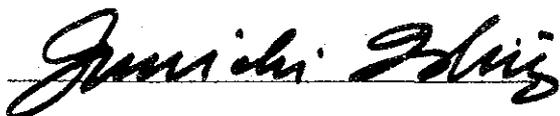
72. 牛山 雅英	89.12.06~91.12.05	(long term)
医療機器保守管理		
73. 丸山 昌明	88.09.05~89.09.04	(long term)
74. 丸山 昌明	90.01.29~92.07.28	(long term)
75. 森 嘉彦	90.03.15~90.04.02	(short term)
76. 岡田 保	90.03.15~90.04.02	(short term)
77. 新宮 誠	92.06.18~92.07.01	(short term)
78. 大河 幸弘	92.10.11~94.06.30	(long term)
病院施設管理		
79. 田中 政彦	93.12.01~93.12.14	(short term)
病歴管理		
80. 高橋 政祺	90.12.01~90.12.16	(short term)
81. 高井 恵之	90.12.01~90.12.16	(short term)
リーダー		
82. 伊佐 二久	88.06.06~91.06.30	(long term)
83. 浜野 三吾	91.06.16~93.06.15	(long term)
84. 國友 桂一	93.05.25~94.06.30	(long term)
業務調整		
85. 河村 恵子	88.08.31~91.08.30	(long term)
86. 山崎 健二	91.09.22~94.02.21	(long term)
87. 河村 恵子	93.10.30~94.06.30	(short term)

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION
OF
THE CAIRO UNIVERSITY PEDIATRIC HOSPITAL PHASE II PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") and the Egyptian authorities concerned have jointly formulated the Tentative Schedule of Implementation of the Project as annexed hereto.

This has been formulated in line with the Attached Document of the Record of Discussions signed between the Team and the Egyptian authorities concerned for the Project on the condition that the necessary budget will be allocated for the implementation of the Project, though it is subject to change within the framework of the Attached Document when necessity arises in the course of implementation.

Cairo, June 15, 1989



Prof. Dr. Junichi Ishii
Leader,
Implementation Survey Team,
Japan International Cooperation
Agency,
JAPAN



Prof. Dr. Hussein Kamel Bahaa El Din
Director,
Cairo University Pediatric Hospital

THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

5. 実施協議調査団討議事録 (R/D)

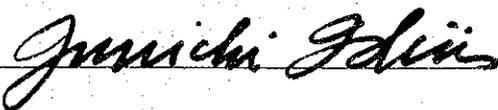
RECORD OF DISCUSSIONS
BETWEEN THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM
AND
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT
ON
THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE CAIRO UNIVERSITY PEDIATRIC HOSPITAL PHASE II PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Prof. Dr. Junichi Ishii, President, Showa University, visited the Arab Republic of Egypt from June 11 to June 16, 1989 for the purpose of working out the details of the technical cooperation programme concerning the Cairo University Pediatric Hospital Phase II Project (hereinafter referred to as "The Project").

During its stay in the Arab Republic of Egypt, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Egyptian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the Project.

As a result of the discussions, both Parties, taking into account the provisions of the Agreement of Technical cooperation between the Government of Japan and the Government of the Arab Republic of Egypt signed in Cairo on July 15, 1983 (hereinafter referred to as "the Agreement"), agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Cairo, June 15, 1989



Prof. Dr. Junichi Ishii
Leader,
Implementation Survey Team,
Japan International Cooperation
Agency,
JAPAN



Prof. Dr. Hussein Kamel Bahaa El Din
Director,
Cairo University Pediatric Hospital
THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

THE ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of Japan and the Government of the Arab Republic of Egypt will cooperate with each other in implementing the Cairo University Pediatric Hospital Phase II Project (hereinafter referred to as "the Project") for the purpose of organizing and strengthening the functions of the Cairo University Pediatric Hospital (hereinafter referred to as "CUPH") and thus contributing to the promotion of public health and welfare in the Arab Republic of Egypt.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan given in ANNEX I.

II. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. In accordance with laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide, at its own expense, services of the Japanese experts as listed in ANNEX II through the normal procedures under the Technical Cooperation Scheme of the Government of Japan.
2. Privileges, exemptions and benefits will be granted to the Japanese experts and their families by the Government of the Arab Republic of Egypt according to the provisions of Articles 5 of the Agreement.
3. The authorities concerned of the Arab Republic of Egypt will issue a temporary license in medicine to Japanese experts who are well-qualified in accordance with the prevailing laws and regulations in force in Japan upon arrival in the Arab Republic of Egypt.

III. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

1. In accordance with laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide, at its own expense, such machinery, equipment, vehicles and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in ANNEX III, through the normal procedures under the Technical Cooperation Scheme of the Government of Japan.

2. The articles referred to in 1. above will become the property of the Government of the Arab Republic of Egypt upon being delivered C.I.F. to the Egyptian authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation, and will be utilized exclusively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in ANNEX II.

IV. TRAINING OF EGYPTIAN PERSONNEL IN JAPAN

1. In accordance with laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to receive, at its own expense, the Egyptian counterpart personnel connected with the Project for technical training in Japan through the normal procedures under the Technical Cooperation Scheme of the Government of Japan.

2. The Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Egyptian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively for the implementation of the Project.

V. SERVICES OF EGYPTIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL

1. In accordance with laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to secure, at its own expense, the necessary services of Egyptian counterpart and administrative personnel as listed in ANNEX IV.

2. The Government of the Arab Republic of Egypt will allocate the necessary number of suitably qualified personnel corresponding to each Japanese expert to be dispatched by the Government of Japan as specified in ANNEX II, for the effective and successful transfer of technology under the Project.

VI. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

1. In accordance with laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to provide at its own expense:

- (1) Land, buildings and facilities as listed in ANNEX V;
- (2) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than those provided

through JICA under III. above;

- (3) Transportation facilities and travel allowance for the official travel for the Japanese experts within the Arab Republic of Egypt;
- (4) Suitably furnished accommodations for the Japanese experts and their families.

2. In accordance with laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to meet:

- (1) Expenses necessary for the transportation of the Equipment within the Arab Republic of Egypt as well as for the installation, operation and maintenance thereof;
- (2) Customs duties, internal taxes, consumption tax and any other charges imposed on the Equipment and vehicles in the Arab Republic of Egypt.
- (3) All running expenses necessary for the implementation of the Project.

VII. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. Cairo University will bear overall responsibility for the implementation of the Project. The Director of CUPH, as the Project Director, will be responsible for the administrative and managerial matters of the Project.
2. The Japanese experts will provide necessary technical guidance and advice to the Egyptian counterpart personnel associated with the Project on matters pertaining to the implementation of the Project.
3. For the smooth and effective implementation of the Project, a Coordinating Committee will be established with the functions and composition as listed in ANNEX VI.

VIII. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

The Government of the Arab Republic of Egypt will undertake to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in the Project, resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Arab Republic of Egypt except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts according to the provisions of Article 6 of the Agreement.

IX. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from or in connection with this Attached Document.

X. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five (5) years from July 1, 1989.

ANNEX I. MASTER PLAN

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve upon diagnosis technique, treatment of pediatric diseases, including cardiac diseases, at CUPH and to upgrade its functions as the central hospital for pediatrics and thereby contributing to the promotion of public health in the Arab Republic of Egypt .

2. Objectives of the Japanese Technical Cooperation Programme are

- 1) to improve upon technique of diagnosis and treatment of pediatric cardiac diseases;
- 2) to provide advice and guidance concerning pediatrics and pediatric surgery and other medical activities like rehabilitation and physiotherapy;
- 3) to provide advice and guidance concerning pediatric nursing
- 4) to provide advice and guidance concerning diagnostic facilities including clinic pathology and radiology;
- 5) to improve ICU activities;
- 6) to improve medical equipment maintenance;
- 7) to establish a computerized system of medical records, statistics and inventories; and
- 8) Other related activities mutually agreed upon as necessary.

ANNEX II . JAPANESE EXPERTS

1. Team Leader
2. Coordinator
3. Experts in the fields of:
 - 1) Pediatric Cardiology and Pediatric Cardiac Surgery
 - 2) Pediatrics and Pediatric Surgery (including Anesthesia)
 - 3) Nursing Education
 - 4) Clinical Pathology
 - 5) Radiology
 - 6) ICU (including NICU)
 - 7) Nursing
 - 8) Medical Engineering
 - 9) Medical Record and/or Hospital Administration
 - 10) Others

ANNEX III. EQUIPMENT

1. Equipment for diagnosis, treatment and prevention
2. Equipment for nursing
3. Equipment for hospital administration system
4. Vehicles
5. Equipment for Audio-Visual
6. Other articles mutually agreed upon as necessary

ANNEX IV. EGYPTIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL

1. Project Director
2. Counterpart personnel in the following fields
 - 1) Chairman of pediatric department
 - 2) ICU and NICU
 - 3) Infectious, immunological and allergic diseases
 - 4) Congenital diseases
 - 5) Neurological diseases
 - 6) Pediatric surgery
 - 7) Laboratory technique
 - 8) Pediatric nursing
 - 9) Computer system for hospital administration
 - 10) Biomedical engineering
 - 11) Medical Engineering
 - 12) Audio-Visual
 - 13) Radiology
3. Administrative personnel
4. Other personnel mutually agreed upon as necessary

ANNEX V. LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

1. Land

2. Buildings and facilities

- 1) Sufficient space for the implementation of the Project
- 2) Offices and necessary facilities for the Japanese experts
- 3) Facilities such as electricity, gas and water supply, sewerage system, telephone and furniture as necessary for the activities under the Project
- 4) Transportation facilities for the implementation of the Project

ANNEX VI. THE COORDINATING COMMITTEE

1. Functions

The Coordinating Committee will meet at least once a year or whenever the necessity arises, and work

- 1) to formulate the annual work plan of the Project in line with the Tentative Schedule of Implementation formulated under the framework of the Attached Document;
- 2) to review the overall progress of the Project as well as the achievement of the above-mentioned annual work plan;
- 3) to review and exchange views on major issues arising from or in connection with the Project; and
- 4) to discuss any matters to be mutually agreed upon as necessary concerning the Project.

2. Composition

1) Chairman: Director of CUPH

2) Members:

Egyptian side:

- a) Deputy Director of CUPH
- b) Representatives of the Cairo University
- c) Heads of the Department of CUPH
- d) Chief Administrator of CUPH
- e) Matron
- f) Head of In-Service Education of Nursing Department of CUPH

Japanese side:

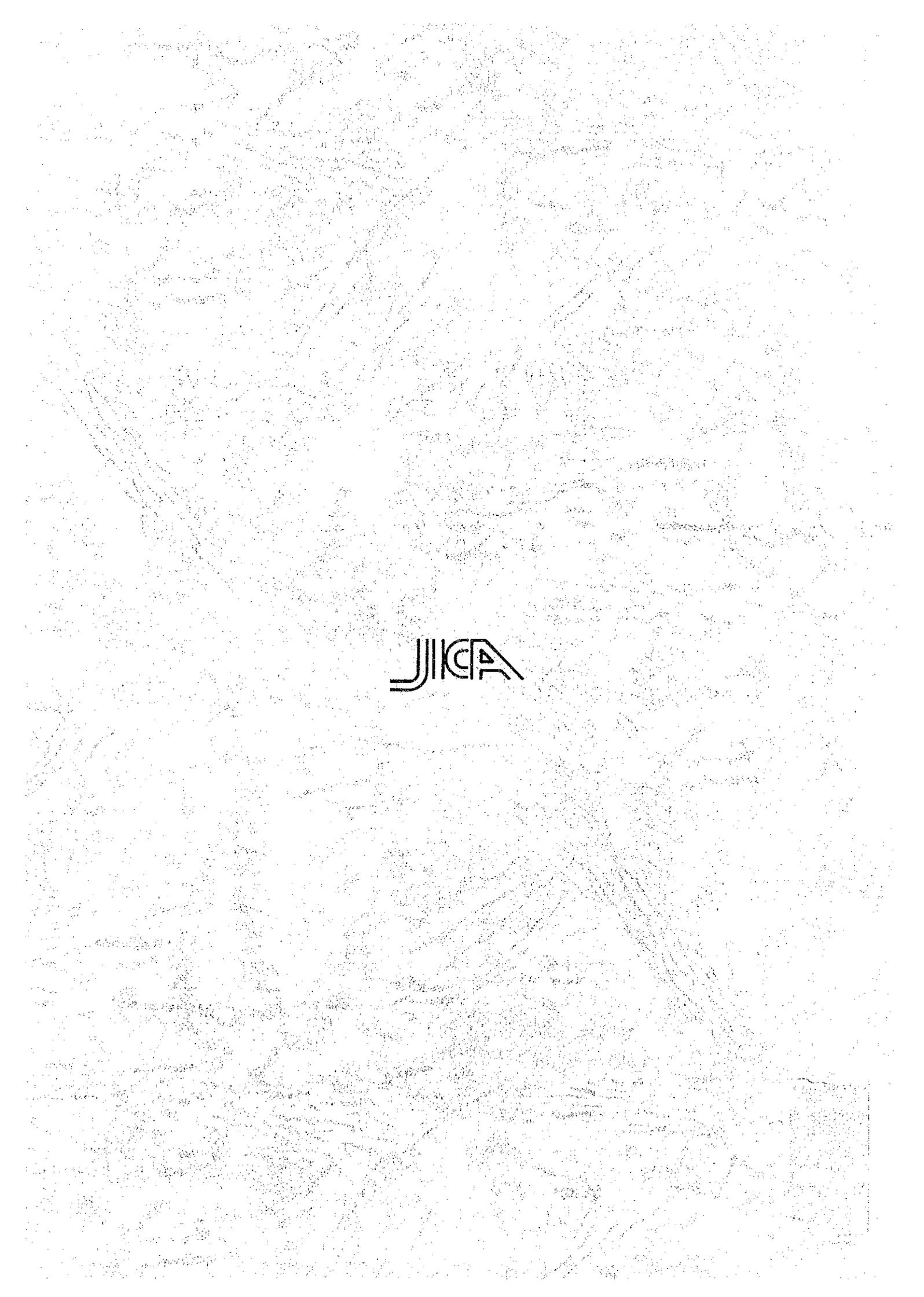
- a) Team Leader
- b) Coordinator
- c) Other experts
- d) Other personnel to be dispatched by JICA
- e) Resident Representative of JICA Egypt Office

Note: Official(s) of the Embassy of Japan and official(s) of the Ministry of Higher Education of the Arab Republic of Egypt may attend the Coordinating Committee as observer(s).

Tentative Schedule of Implementation for
The Cairo University Pediatric Hospital Phase II Project

YEAR	1989	1990	1991	1992	1993	1994
JAPANESE FISCAL YEAR	1989	1990	1991	1992	1993	1994
Pediatrics Pediatric Cardiology Pediatric Surgery Nursing M.F. and others	3 persons	3	3	3	3	3
JAPANESE EXPERTS						
a) Leader						
b) Coordinator						
c) Pediatric Cardiac Surgery						
d) Workshop						
Pediatric Cardiology						
Pediatric and Pediatric Surgery (including Anesthesia)						
Nursing Education						
Clinical Pathology and Laboratory						
Radiology						
Infection and Immunity						
Neurology						
Physiotherapy						
e) ICU (including NICU)						
f) Nursing (2 persons)						
g) Medical Engineering						
h) Medical Record						
i) Others						
A.V.						
Cardiac Catheterization						
Mission	◎ Repair and Adjustment Team	Planning and Consultation Team	Advisory Team	Repair and Adjustment Team	Evaluation Team	
Equipment						
Term of Cooperation	7.1					6.30

◎ THE Team of Repair and Adjustment of the donated equipment for the Phase I Project will be dispatched in fiscal 1989.



JICA